

各 位

2024年11月8日  
株式会社リットーミュージック

メジャー・デビュー30周年を迎えた GLAY のヴォーカリスト、TERU。  
待望のアーティスト・ブック『TERU/GLAY』が発売！



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、アーティスト・ブック『TERU/GLAY』を、2024年11月8日に発売します。

今年メジャー・デビュー30周年を迎え、10月9日にニュー・アルバム『Back To The Pops』を発表し、11月8日からは全国アリーナ・ツアーを開催するなど、より精力的な活動を続けているロック・バンド、GLAY。リットーミュージックではこれまで、『JIRO』（2008年）、『HISASHI』（2014年）、『TAKURO』（2019年）と、GLAYの楽器陣のアーティスト・ブックを刊行してきました。このたび、ついにヴォーカリスト TERU の登場となります。

幼少期から現在までを振り返ったロング・インタビューのほか、TERU がヴォーカル・レコーディングを行なっている函館のプライベート・スタジオのレポート、“約束のライブ”であるヴェネツィ

ア公演への想い、GLAY で発表してきた自作曲の解説、ヴォーカリストとしてのこだわりを語ったヴォーカル論といった音楽面での内容に加えて、近年は現代アート作家としても活動するTERUにスポットを当てたコーナーも収録。TERU が絵を描く過程を追ったグラビアのほか、これまでに描いた絵画作品から10点をピックアップし、本人の解説つきで紹介しています。

また、TAKURO、HISASHI、JIRO が“TERU がないところで TERU を大いに語る座談会”を実施しているほか、GLAYと同じ1994年メジャー・デビューで、TERUとは普段から交流もあるというL'Arc~en~Cielのヴォーカリスト、HYDEとの特別対談&フォト・セッションも実現。

まさに、TERUの魅力をさまざまな角度から掘り下げた待望のアーティスト・ブック。ファン必携の一冊です。





■ 書誌情報

書名：『TERU／GLAY』

仕様：A4 変形判／128 ページ

定価：2,420 円（本体 2,200 円＋税 10%）

発売：2024 年 11 月 8 日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3124243001>

● CONTENTS

・ SPECIAL INTERVIEW

生い立ちから現在までの歩み

・ LIVE PHOTO HISTORY

貴重な写真で辿るヒストリー

・ THE VOCALIST'S HANDS

ヴォーカリスト、TERU の手

・ LIVE REPORT 2024.06.08

30 周年キックオフの誕生日ライブを振り返る

・ STUDIO REPORT

GLAY の“歌”が生まれる函館スタジオ

・ SPECIAL TALK SESSION

TERU × HYDE

・ AS AN ARTIST

現代アート作家としての TERU

・ TALK ABOUT TERU

G3 鼎談——メンバーから見た TERU

・ ROAD TO VENEZIA

約束のライブ、ヴェネツィア公演への思い

・ DISCOGRAPHY

GLAY のオリジナル・アルバム紹介

・ SELF LINER NOTES

GLAY での自作曲を解説

・ VOCAL METHOD

ヴォーカリストとしての TERU を分析

## PROFILE

TERU (てる) ●6 月 8 日生まれ、北海道・函館出身。1988 年にロック・バンド、GLAY を結成し、1994 年にシングル『RAIN』でメジャー・デビュー。1997 年に 12 枚目のシングル「HOWEVER」がミリオン・セールスを記録すると、1999 年 7 月には千葉・幕張メッセ駐車場特設会場にて 20 万人を動員するライブを実現するなど社会現象ともいえる人気を獲得する。GLAY は 2024 年にメ

ジャー・デビュー30周年を迎え、10月9日にニュー・アルバム『Back To The Pops』をリリース。リリース後には全国アリーナ・ツアー『GLAY 30th Anniversary ARENA TOUR 2024-2025 “Back To The Pops” Presented by GLAY EXPO』を開催する。TERU 個人としては、音楽活動のほか、エイズ予防キャンペーンの一環のレッドリボンライブへの長年のレギュラー出演や、ホワイトバンドプロジェクトへの参加、東日本大震災・熊本地震の復興支援活動などにも力を注いでいるほか、近年はアート分野にも進出し、2023年に初個展『音の可視化』を開催するなど、多彩な才能を発揮している。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やTシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: [pr@rittor-music.co.jp](mailto:pr@rittor-music.co.jp)